

<b>大学名</b>	埼玉大学
------------	------

第63号 特集テーマ「学生支援」 特集タイトル「みんなで支えるキャンパスライフ」
---

<b>表題</b>	学生主体で学内外をつなげる「さいだい交流ひろば」
-----------	--------------------------

### 学生とともに作る交流の場

埼玉大学基盤教育研究センターの活動の一つとして設置している「さいだい交流ひろば」は、学生と市民社会・国際社会・企業社会・地域社会、学生と教職員、学生と学生など、異なる世代、異なる職種、異なる価値観が交錯する出会いと交流の場を用意して、実践的で幅広い教育活動を行うことを目的として設置されたものです。

ここでは学生支援として、①学生が地域ボランティア活動を実践するためのサポートをするボランティア活動支援、②大学周辺の環境や地域の情報を提供したり、地域の人びととの協力的な活動の企画をサポートする地域活動支援、③学生生活について、社会について、世界について、生き方についてなど、多様なテーマを取りあげ、誰でも参加できる談論の場をつくることをサポートする学習活動支援、④学部や学年を越えた学生同士の多様な価値観をつなぎ、学生が主体となり「思い」を実現する自主活動をサポートする学生自主活動支援を主に行っています。

学生同士、地域との出会いが難しくなったコロナ禍においてはオンラインも含め、新入生がつながりをつくったり、大学や地域でのダイバーシティについて語り合ったり、留学生ランチミーティングや、地域の公務員と「働くこと」について率直に語り合ったりといった交流の場を、学生スタッフとともに継続的に開催してきました。

### 成果としての「自主性」「主体性」

この活動では、学生の自主性、主体性が発揮されます。学生たちが自分たちの学習・研究・生活の場であるこの大学をどのような場にしたいのかということ、さまざまな学部、年齢、性別、障がいの有無、国籍等を越えて語り合い、それを実行に移すことができます。大学の「学生支援」としては、そういった場づくりのきっかけを与えることです。自主的・主体的な体験を重ねることで、広場に集まる学生の意欲も満足度も高まっていることが、各種イベントの参加者アンケートなどからも感じ取れます。



埼玉大学基盤教育研究センター内さいだい交流ひろば

<http://crge.saitama-u.ac.jp/basercms/index.php/plaza>

さいだい交流ひろばのブログ

<http://saidaihiroba.blogspot.com/>